

地理教育研究会 創立50周年記念 公開シンポジウム

地理教育がきりひらく明日

2007年、地理教育研究会(地教研)は創立50周年を迎えました。5月に発行した「地理教育」36号では、地教研の過去の研究成果をまとめました。

11月の記念行事では、未来に目を向け、これからの地理教育を議論したいと思います。依然として、地理教育を取りまく状況は厳しいと言わざるを得ません。いわゆる「地理教育の危機」を打開していくには、地理教育を担う者一人ひとりが、基礎的な力量をたくわえ、強化していくほかはありません。とくに明日の地理教育を担う若い世代の、地道な研鑽と努力に期するところが大きいと言えます。

地教研創立50周年の機会をとらえて、これからの地理教育の振興と発展を願って、その第一歩を刻むべく、公開シンポジウム「地理教育がきりひらく明日」を開催することにいたしました。

地教研会員・非会員を問わず、多くの方々の参加を得て、活発な議論となりますことを期待しています。みなさま、お誘い合わせの上、ご参加ください。

シンポジウムでは、これからの地理教育の発展をめざして、3つの柱をたてて意見を交換します。

- 1 地理教育はこんなに面白い いまあらためて地理教育の魅力を語る。
- 2 なぜこれまでの地理教育は衰退してきたのか、その要因を分析する。
- 3 地理教育の生き残る道を探る。

報告者 日原高志(東京都立産業技術高等専門学校)

松尾良作(大阪・金蘭会中・高校)

宮嶋祐一(千葉・芝浦工業大学柏中・高校)

予定討論者 高田和則(清水書院)

田島康弘(鹿児島大学)

西岡陽子(千葉・昭和学院高校) 50音順(敬称略)

オルガナイザー 大野 新(筑波大附属駒場中・高校) 近 正美(千葉県立生浜高校)

高田和則(清水書院) 谷川尚哉(中央学院大学) 山本 茂(法政大学)

日時：2007年11月17日(土) 14時00分～17時30分
(13時半 受付開始)

会場：法政大学(市ヶ谷キャンパス)外濠校舎4階、S405教室

参加費：500円 (学生無料)

シンポジウム終了後、18時より、法政大ボアソナードタワー25階「スタッフクラブ」にて、50周年祝賀会(5,000円 学生は3,000円)を開催します。こちらも奮ってご参加ください。